

◆特に確認いただきたい点

- ・問17～25の、独自項目
(削除・修正が良いか、追加がないか)
- ・新たに追加する設問 問A～I
(課題整理からの追加が適切か)

前回ニーズ調査票は、
全文に「ルビ」あり

あなたの声が、子ども・子育て支援に生かされます

子ども・子育て支援事業計画策定のための ニーズ調査 ご協力のお願い

目頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近江八幡市では、市の子育て支援の方向性を決める「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

そこで、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯に、教育・保育施設の利用意向や子育て支援に関するご意見などをお聞かせいただきたく、ニーズ調査を実施します。

本調査は統計的に処理・集計し、その結果を、「第2期近江八幡市子ども・子育て支援事業計画」へ反映していきます。

子育て支援に取り組むための今後の方向性が決まる重要な調査ですので、ご協力をお願いいたします。

平成30年11月

近江八幡市

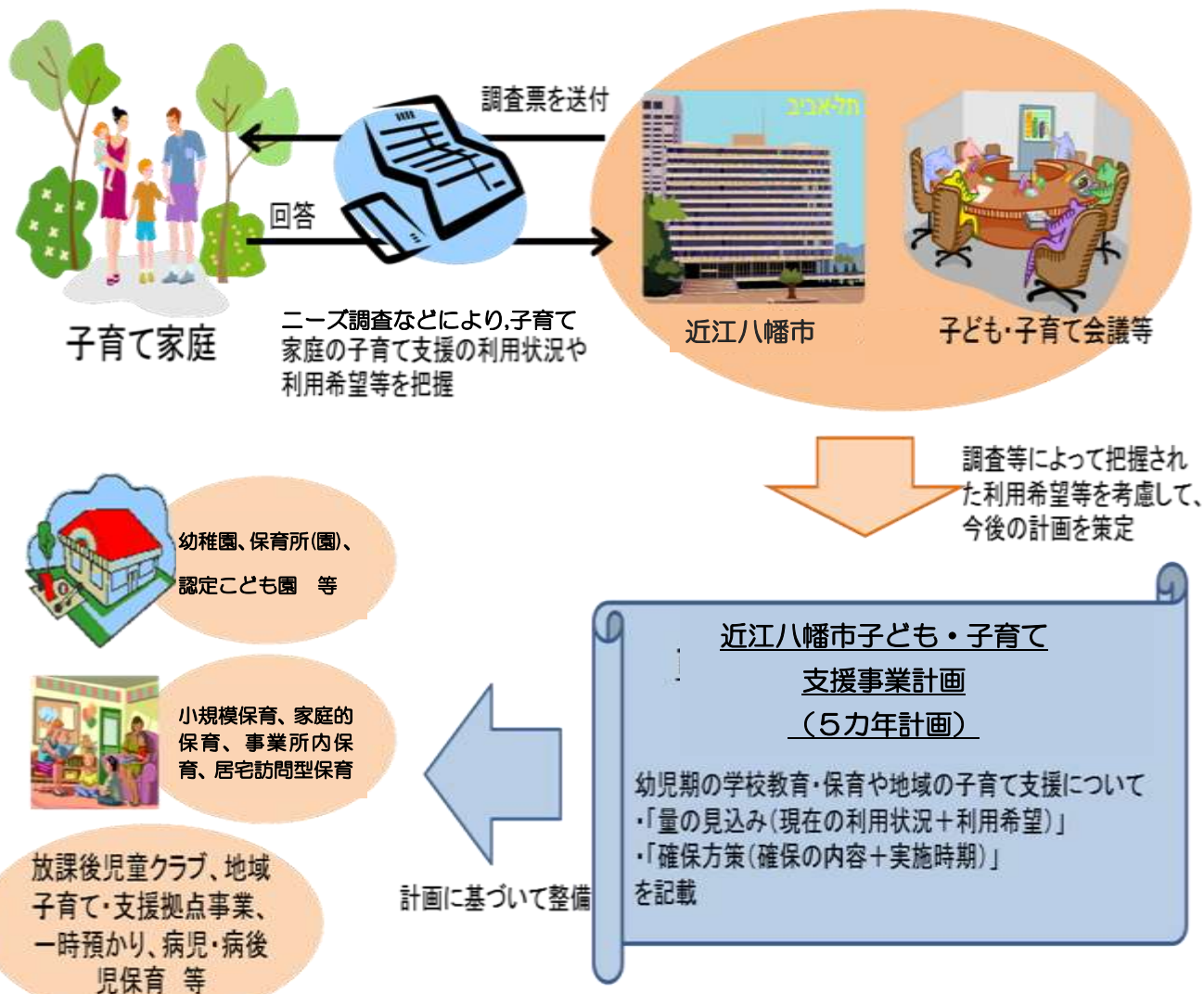
回答期限：12月14日（金）まで



ご記入、ご提出の方法につきましては、2 ページ目をごらんください。

端的に理解できる図示に変更

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



用語説明、施設一覧を整理

- ・ 幼稚園： 3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法に基づく）
- ・ 保育所(園)： 保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法に基づく）
- ・ 認定こども園： 幼稚園と保育所(園)の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づく）

ご記入にあたってのお願い

1. ニーズ調査は、できる限りお子さんの保護者の方がご記入ください。保護者以外の方が記入する際は、保護者と相談してご記入いただきますよう、ご協力をお願いします。
2. この調査は無記名です。（調査票にお名前を書いていただく必要はありません。）
3. 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。その際、お子さんの年齢・学年は、平成30年4月1日現在でご回答ください。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字で時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
5. 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などがない場合は次の設問にお進みください。
6. 調査票はご記入後、以下のア～ウいずれかの方法でご提出ください。
 7. 同封の返信用封筒に入れ、ポストに投函いただく。
 - イ. 利用されている施設（子どもセンター、地域子育て支援センター「クレヨン」、安土子育て支援センター、つどいの広場「ほんわかの家」・「あいあいの家」、市内幼稚園、保育所（園）、認定こども園、地域型保育事業、市民保健センター）へご提出いただく。
 - ウ. 近江八幡市子ども支援課（本庁舎2階）へお持ちいただく。

回答期限：12月14日（金）まで

◎本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

近江八幡市子ども支援課

電話：0748-36-5524

1. お子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 お子さんご家族等の状況をお答え下さい。

(1) 小学校6年生以下のお子さんの人数	() 人																										
(2) 小学校6年生以下のお子さん全員の年齢・学年 (該当する欄に○) (双子以上の場合は該当欄に人数を記入してください)	平成30年4月1日現在の年齢、学年 <table border="1"> <tr> <td>0歳</td> <td>1歳</td> <td>2歳</td> <td>3歳</td> <td>4歳</td> <td>5歳</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>1年生 (6歳)</td> <td>2年生 (7歳)</td> <td>3年生 (8歳)</td> <td>4年生 (9歳)</td> <td>5年生 (10歳)</td> <td>6年生 (11歳)</td> <td>中学生 以上</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳							1年生 (6歳)	2年生 (7歳)	3年生 (8歳)	4年生 (9歳)	5年生 (10歳)	6年生 (11歳)	中学生 以上							
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳																						
1年生 (6歳)	2年生 (7歳)	3年生 (8歳)	4年生 (9歳)	5年生 (10歳)	6年生 (11歳)	中学生 以上																					
必須 3) 末子の生年月	平成()年()月生まれ																										
必須 4) ご回答いただく方 (1つに○)	1. 母親 2. 父親 3. その他()																										
(4') 回答いただく方の年齢	1. 10代、 2. 20代、 3. 30代、 4. 40代、 5. 50代以上																										
必須 5) 保護者 (1つに○)	1. 両親 2. 父親(ひとり親家庭) 3. 母親(ひとり親家庭) 4. その他()																										
(6) 同居の状況 (あてはまる答えすべてに○)	お子さんからみた関係でお答えください。 1. 父母同居 2. 母同居 3. 父同居 4. 祖母同居 5. 祖父同居 6. その他																										
必須 7) お子さんの子育て(教育を含む)を主に ご家庭でしている方 (1つに○)	お子さんからみた関係でお答えください。 1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()																										
必須 8) お住まいの 小学校区 (1つに○)	1. 八幡 2. 島 3. 沖島 4. 岡山 5. 金田 6. 桐原 7. 桐原東 8. 馬淵 9. 北里 10. 武佐 11. 安土 12. 老蘇																										

重点施策
指標
削除不可

2. 保護者の就労状況についておうかがいします。

問2 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおうかがいします。

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

必須

問2-1 母親 【父子家庭の場合は記載不要】（1つに○）

1. フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）
2. フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中）
3. パート・アルバイト等で就労している
（産休・育休・介護休業中ではない）
4. パート・アルバイト等で就労している
（産休・育休・介護休業中）
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

問2-2へ

問4へ

※自営業、家業、家族従事者、内職の場合は、就労状況の実態に応じてフルタイムもしくはパート・アルバイト等の選択肢に○をつけてください。

問2-2 問2-1で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方は、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をもっとも多いパターンでお答えください。

1週当たり（ ）日

1日当たり（ ）時間

問2-3 問2-1で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方は、家を出る時間と帰宅時間をもっとも多いパターンでお答えください。（※「18時」など24時間制でご記入ください。）

家を出る時間（ ）時

帰宅時間（ ）時

問2-4 父親 【母子家庭の場合は記載不要】（1 つに○）

1. フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中ではない）
2. フルタイムで就労している（産休・育休・介護休業中）
3. パート・アルバイト等で就労している
（産休・育休・介護休業中ではない）
4. パート・アルバイト等で就労している
（産休・育休・介護休業中）
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

問2-5へ

問4へ

※自営業、家業、家族従事者、内職の場合は、就労状況の実態に応じてフルタイムもしくはパート・アルバイト等の選択肢に○をつけてください。

問2-5 問2-4で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方は、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をもっとも多いパターンでお答えください。

1週当たり（ ）日

1日当たり（ ）時間

問2-6 問2-4で「1. ～4.」（就労している）に○をつけた方は、家を出る時間と帰宅時間をもっとも多いパターンでお答えください。（※「18時」など24時間制でご記入ください。）

家を出る時間（ ）時

帰宅時間（ ）時

問2-1、問2-4で「3.4.」（パート・アルバイト等で就労）に○をつけた方におうかがいします。

問3 フルタイムへの転換希望はありますか。（1つに○）

問3-1 母親

必須

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問3-2 父親

必須

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問2-1（母親）、問2-4（父親）で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方におうかがいします。

問4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

問4-1 母親

必須

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 将来的に、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

問4-2 父親

必須

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 将来的に、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒希望する就労形態

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

3. すべての方に、育児休業制度など職場の両立支援についておうかがいします。

問5 現在勤務している企業において、育児休業制度はありますか。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. ある 2. ない	1. ある 2. ない

問6 母親または父親が育児休業制度を利用なさいましたか。(あてはまるものすべてに○)

(複数回取得の場合、直近の場合についてお答えください。)

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 取得期間（ ）ヶ月または（ ）日 ⇒問6-2へ	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 取得期間（ ）ヶ月または（ ）日 ⇒問6-2へ
3. 取得していない ⇒問6-1へ	3. 取得していない ⇒問6-1へ

問6で母親または父親が「3. 取得していない」に○をつけた方におうかがいします。

問6－1 育児休業を取得していない理由は何ですか。選択肢の中から番号を選んで、

母親、父親それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親	理 由
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所（園）などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が家事に専念できる、親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他（ ）

問6で、母親または父親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方におうかがいします。

問6-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 育児休業取得後、職場復帰した ⇒問6-3へ	1. 育児休業取得後、職場復帰した ⇒問6-3へ
2. 現在も育児休業中である ⇒問6-6へ	2. 現在も育児休業中である ⇒問6-6へ
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問6-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。

問6-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

母親	父親
（ ） 歳 （ ） ヶ月	（ ） 歳 （ ） ヶ月

「追加設問J」を含めて検討が必要な設問

問6-4 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

（1つに○）

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 短時間勤務制度を利用した	1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用しなかった ⇒問6-5へ	2. 短時間勤務制度を利用しなかった ⇒問6-5へ

（※短時間勤務制度：育児介護休業法で、事業所に義務づけられた制度。3歳までのお子さんを養育する就業者に対して、1日の所定労働時間を原則6時間とする措置）

問6-4 で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方におうかがいします。

問6-5 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	父親	理 由
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4	4	短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他（ ）

問6-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方におうかがいします。

問6-6 お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（1つに○）

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	4. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	5. 1歳になる前に復帰したい
3. 1歳を超えても育児休業を取得したい	6. 1歳を超えても育児休業を取得したい

「追加設問J」を含めて検討が必要な設問

※以下は、次ページの問7の参考となる表です。

〔参考〕市内の幼稚園・認可保育所（園）・認定こども園・認可外保育施設

幼稚園	
市立	八幡幼稚園
	島 幼稚園
	沖島幼稚園
	岡山幼稚園
	金田幼稚園
	桐原幼稚園
	馬淵幼稚園
	北里幼稚園
	安土幼稚園
	老蘇幼稚園

認可保育所（園）	
私立	八王子保育園
	北里保育園
	紫雲保育園
	ひむれ乳児保育所
	あおば乳児保育所
	メリー保育園
	ありす保育園
	金田東保育園
	金田東保育園分園
	安土保育園
さくらっこ保育園	
市立	八幡保育所
	桐原保育所

認定こども園	
私立	近江兄弟社ひかり園
市立	武佐こども園

認可外保育施設	
私立	ファミリーホームさくら
	保育所あいアイランド
	のぞみ保育所

※認定こども園とは、保育施設と幼稚園の機能を併せもつ施設です。

4. 就学前のお子さんの平日の幼稚園・保育所（園）・子育て支援センターなどの利用についておうかがいします。

問7 お子さんは、平日、以下のどのサービス事業を利用していますか。該当するお子さんについて、年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。

必須

【回答欄】：該当するお子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、下の表の

1～13の選択肢より利用のあるものすべての番号をお書きください。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
問7						

※1つの年齢に2人以上いる（双子など）場合は、長子のみについて記入してください（以下同じ）

1. どこにも預けていない ⇒問7-1、7-2へ
2. 近江八幡市内の幼稚園（預かり保育利用含む）
3. 他市町村の幼稚園（預かり保育利用含む）
4. 近江八幡市内の認可保育所（園）
5. 他市町村の認可保育所（園）
6. 近江八幡市内の認定こども園
7. 他市町村の認定こども園
8. 小規模な保育施設
9. 家庭的保育（保育者の家庭等で預かる事業）
10. 事業所内保育施設
11. その他の認可外の保育施設
12. 居宅訪問型の保育

（子どもの家庭に出向いてそこで預かる事業。ベビーシッター等）

~~13. ファミリー・サポート・センター~~

~~14. 子どもセンター~~

（八幡子どもセンター、八幡東子どもセンター、八幡西子どもセンター）

~~15. 子育て支援センター~~

（地域子育て支援センター「クレヨン」、安土子育て支援センター）

~~16. つどいの広場（ほんわかの家、あいあいの家）~~

17. その他（近江八幡市子ども療育センター「ひかりの子」等） ⇒問7-1へ

（

）

2～11に
ついて、
問7-1へ

12～15に
ついて、
問7-2へ

※具体的な施設名については、前ページ（11ページ）の〔参考〕表をご覧ください。

必須

問7で「1.」～「11.」、「16.」を選択した方におうかがいします。

問7-1 平日に、幼稚園・保育所（園）などについて、現在どのくらい利用していますか。
また、今年度、来年度の希望としては、どの事業をどのくらい利用したいですか。また、
現在、利用していないサービスで、今年度や来年度に利用したいサービスはありますか。

【回答欄】：お子さんごとに、今年度の年齢の欄に当てはまる番号や

数字をお書きください。（※「18時」など24時間制でご記入ください。）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 現在の 利用 状況	問7の選択肢 1～12、17						
	1週当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時
(2) 今年度 の理想	問7の選択肢 1～12、17						
	1週当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時
(3) 来年度 の希望	問7の選択肢 1～11、16						
	1週当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時

【回答例】

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 現在の 利用 状況	問7の選択肢1～11、16		1		1		
	1週当たり	日	日	日			
	1日当たり	時間	時間	時間		時間	時間
	何時から	時	時	時		時	時
	何時まで	時	時	時		時	時
(2) 今年度 の理想	問7の選択肢1～11、16		5		5		
	1週当たり	日	5日	日	5日	日	日
	1日当たり	時間	11時間	時間	11時間	時間	時間
	何時から	時	9時	時	9時	時	時
	何時まで	時	20時	時	20時	時	時
(3) 来年度 の希望	問7の選択肢1～11、16		5		5		
	1週当たり	日	5日		5日		日
	1日当たり	時間	11時間		11時間		
	何時から	時	9時		9時		
	何時まで	時	20時		20時		時

お子さん全員について
記入してください。

来年度のものも真下に
記入してください。

必須

追加設問 7

お子さんは、平日、以下のどの事業を利用していますか。該当するお子さんについて、年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。

【回答欄】：該当するお子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、下の表の

1～5の選択肢より利用のあるものすべての番号をお書きください。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
問7						

※1つの年齢に2人以上いる（双子など）場合は、長子のみについて記入してください（以下同じ）

1. どの事業も利用していない

2. ファミリー・サポート・センター

3. 子どもセンター

（八幡子どもセンター、八幡東子どもセンター、八幡西子どもセンター）

4. 子育て支援センター

（地域子育て支援センター「クレヨン」、安土子育て支援センター）

5. つどいの広場（ほんわかの家、あいあいの家）

6. その他（ ）

問7で「1.」「12.」～「15.」を選択した方におうかがいします。

必須

問7-2 平日に、ファミリー・サポート・センター、子どもセンター、子育て支援センター、つどいの広場について、現在どのくらい利用していますか。また、今年度、来年度は、の希望としては、どの事業をどのくらい利用したいですか。また、現在、利用していないサービスで、今年度や来年度に利用したいサービスはありますか。

【回答欄】：お子さんごとに、今年度の年齢の欄に当てはまる番号や数字をお書きください。

(※不定期な利用の場合は月ごとの利用日数、定期的な利用の場合は週ごとの利用日数を記入した上で、利用時間帯を記入ください)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 現在の 利用 状況	問7の選択肢 1～5						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1週当たり	日	日	日	日	日	日
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時
(2) 今年度 の理想	問7の選択肢 1～5						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1週当たり	日	日	日	日	日	日
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時
(3) 来年度 の希望	問7の選択肢 1、12～15						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1週当たり	日	日	日	日	日	日
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時

※回答例については、前ページのものをご覧ください。

問7の「1.」～「12.」を選択された方におうかがいします。

問8 来年度に、現在預けている小学校区と違う小学校区に預けたい希望はありますか。また、現在預けていないお子さんについては、どこの小学校区で預けたいですか。

【回答欄】：該当するお子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、以下の1～15の番号をお書きください。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳
問8					

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 現在と同じ居住地の小学校区の施設でよい | 2-8. 馬淵小学校区の施設に預けたい |
| 2. 居住地以外の小学校区の施設に預けたい | 2-9. 北里小学校区の施設に預けたい |
| 2-1. 八幡小学校区の施設に預けたい | 2-10. 武佐小学校区の施設に預けたい |
| 2-2. 島小学校区の施設に預けたい | 2-11. 安土小学校区の施設に預けたい |
| 2-3. 沖島小学校区の施設に預けたい | 2-12. 老蘇小学校区の施設に預けたい |
| 2-4. 岡山小学校区の施設に預けたい | 3. 市外の施設に預けたい |
| 2-5. 金田小学校区の施設に預けたい | 4. わからないどこでも良い(特に希望はない) |
| 2-6. 桐原小学校区の施設に預けたい | |
| 2-7. 桐原東小学校区の施設に預けたい | |

※近江八幡駅周辺は金田小学校区です。

5. 就学前のお子さんの土曜・休日や長期休暇中における幼稚園・保育所（園）の利用についておうかがいします。

問9 土曜日~~日・祝日~~に幼稚園や保育所（園）などについて、現在どのくらい利用していますか。また、今年度、来年度は~~の~~希望としてはどのくらい利用したいですか。

必須

土曜日について「ア. 土曜日」へ、~~日曜・祝日~~について「イ.~~日曜、祝日~~」へご記入ください。

【回答欄】：お子さんごとに該当する年齢（平成30年4月1日現在）を下の欄にご記入ください。利用しているサービス事業については、問7の選択肢1～12から選んでご記入ください。（※「18時」など24時間制でご記入ください。）

ア. 土曜日

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 現在の 利用 状況	問7の 選択肢1～12						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	1 利用していない						
	2 毎週利用している						
	3 月に1～2回利用している						
	何時から 何時まで	時 時	時 時	時 時	時 時	時 時	時 時
(2) 今年度 の理想	問7の 選択肢1～11						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	1 利用する必要がない						
	2 ほぼ毎週利用したい						
	3 月に1～2回利用したい						
	何時から 何時まで	時 時	時 時	時 時	時 時	時 時	時 時
(3) 来年度 の希望	問7の 選択肢1～11						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時

4. 日曜、祝日

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 現在の 利用 状況	問7の 選択肢1～11						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	1 利用していない 2 毎週利用している 3 月に1～2回 利用している						
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時
	(2) 今年度 の理想	問7の 選択肢1～11					
1月当たり		日	日	日	日	日	日
1日当たり		時間	時間	時間	時間	時間	時間
何時から		時	時	時	時	時	時
何時まで		時	時	時	時	時	時
(3) 来年度 の希望	問7の 選択肢1～11						
	1月当たり	日	日	日	日	日	日
	1日当たり	時間	時間	時間	時間	時間	時間
	1 利用する必要 がない 2 ほぼ毎週利 用したい 3 月に1～2回 利用したい						
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時

「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

問10 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の預かり保育などの保育サービス事業の利用を希望しますか。なお、長期の預かり保育などの保育事業の利用には、一定の利用料がかかります。

必須

利用意向	利用したい時間帯
1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	()時～()時

6. お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

必須

問11 この1年間に、お子さんが病気やケガで保育所(園)や幼稚園、小学校へ行けなかったことはありますか。

1. あった ⇒問11-1へ

2. なかった ⇒問12へ

必須

問11-1 この1年間に、お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育サービス事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

(半日程度の対処の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法	日数／年間		
	0～2歳	3～5歳	小学生
1. 父親が休んだ	()日	()日	()日
2. 母親が休んだ	()日	()日	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日	()日	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日	()日	()日
5. 病児・病後児保育「わかばルーム」(西川小児科医院)を利用した	()日	()日	
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日	()日	()日
7. ベビーシッターを利用した	()日	()日	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日	()日	()日
9. その他()	()日	()日	()日

問11-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。

必須

問11-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒()日

2. 利用したいとは思わない

7. お子さんの不定期の教育・保育サービス事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
 とうかがいます。

問12 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
 当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入く
 ださい。

必須

利用している事業	日数(年間)		
	0～2歳	3～5歳	小学生
1. 一時預かり	()日	()日	()日
2. ベビーシッター	()日	()日	()日
3. ファミリー・サポート・センター	()日	()日	()日
4. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用 する場合のみ)	()日	()日	()日
5. その他()	()日	()日	()日
6. 利用していない			

必須

問13 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要が
 あると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要
 な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を枠内に数
 字でご記入ください）。

なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		合計()日 ／年間
1-1. 私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的		()日
1-2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等		()日
1-3. 不定期の就労		()日
1-4. その他()		()日
2. 利用する必要はない		

必須

問14 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

		宿泊日数(年間)		
1年間の対処法		0歳	1～2歳	3～5歳
1. あった	1-1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	()泊	()泊	()泊
	1-2. 保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター、ショートステイ等)を利用した	()泊	()泊	()泊
	1-3. 仕方なく子どもを同行させた	()泊	()泊	()泊
	1-4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊	()泊	()泊
	1-5. その他()	()泊	()泊	()泊
	2. なかった			

8. 5歳以上の未就学児と小学生の「放課後児童クラブ」等の利用希望についておうかがいします。

必須

問15 「放課後児童クラブ」の利用希望についてうかがいます。(障がい児学童を含む) 利用を希望する時間も数字でご記入ください。

「放課後児童クラブ」: 学童保育、学童クラブなどとも呼ばれます。共働き家庭などの事情により昼間ご両親が不在の小学生のお子さんに対し、授業終了後に適切な遊びと生活の場を提供します。

【回答欄】: お子さんごとに、今年度の学年(年齢)の欄(平成30年4月1日現在)に当てはまる数字をお書きください。(※「18時」など24時間制でご記入ください。)

		5歳	小学 1年生	小学 2年生	小学 3年生	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生
(1) 現在の 利用 状況	利用している 場合に○ ⇒							
	1週当たり		日	日	日	日	日	日
	何時まで		時	時	時	時	時	時
(2) 低学年 (1～3年) での 希望	利用したい 場合に○ ⇒							
	1週当たり	日	日	日	日			
	何時まで	時	時	時	時			
(3) 高学年 (4～6年) での 希望	利用したい 場合に○ ⇒							
	1週当たり	日	日	日	日	日	日	
	何時まで	時	時	時	時	時	時	

問16 共働き家庭などに限定せず、すべての小学生を対象に、放課後や主曜日などに、小学校やコミュニティセンター等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する「放課後子ども教室」が地区にあれば、参加させたいですか。また、おおよその利用希望回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

1. 参加させたい
1ヶ月当たり()回 程度
2. 特に参加意向はない

次のページの設問に修正

問 1 6

小学校低学年（１～３年生）、小学校高学年（４～６年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

「放課後子ども教室」：共働き家庭などに限定せず、すべての小学生を対象に、放課後や土曜日などに、小学校やコミュニティセンター等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する場を提供します。

【回答欄】：お子さんごとに、今年度の学年（年齢）の欄（平成30年４月１日現在）に当てはまる数字をお書きください。

		5歳	小学 1年生	小学 2年生	小学 3年生	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生
現在の状況	自宅		日	日	日	日	日	日
	祖父母宅や友人・知人宅		日	日	日	日	日	日
	習い事、学習塾、スポーツ少年団など		日	日	日	日	日	日
	子どもセンター(児童館)		日	日	日	日	日	日
	放課後子ども教室		日	日	日	日	日	日
	放課後児童クラブ		日	日	日	日	日	日
	ファミリー・サポート・センター		日	日	日	日	日	日
	その他(コミセン、公園など)		日	日	日	日	日	日
低学年での希望	自宅	日	日	日	日			
	祖父母宅や友人・知人宅	日	日	日	日			
	習い事、学習塾、スポーツ少年団など	日	日	日	日			
	子どもセンター(児童館)	日	日	日	日			
	放課後子ども教室	日	日	日	日			
	放課後児童クラブ	日	日	日	日			
	ファミリー・サポート・センター	日	日	日	日			
	その他(コミセン、公園など)	日	日	日	日			
高学年での希望	自宅	日	日	日	日	日	日	
	祖父母宅や友人・知人宅	日	日	日	日	日	日	
	習い事、学習塾、スポーツ少年団など	日	日	日	日	日	日	
	子どもセンター(児童館)	日	日	日	日	日	日	
	放課後子ども教室	日	日	日	日	日	日	
	放課後児童クラブ	日	日	日	日	日	日	
	ファミリー・サポート・センター	日	日	日	日	日	日	
	その他(コミセン、公園など)	日	日	日	日	日	日	

9. 子育て環境についておうかがいします。

問17 下記の①～⑫のサービス取り組みの周知状況、利用状況、今後の利用意向についてお答えください。サービス取り組みごとに(1)～(3)のそれぞれについてお答えください。

(それぞれ1つずつに○)

サービス取り組みの種類	(1) 知っていますか		(2) 利用したことがありますか		(3) 今後利用したいですか		
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらとも いえない
①子育て世代包括支援センター	1	2	1	2	1	2	3
②子どもセンター（旧：児童館）	1	2	1	2	1	2	3
③子育て支援センター							
④つどいの広場（ほんわかの家、あいうの家）	1	2	1	2	1	2	3
⑤子ども発達支援センター（発達支援）	1	2	1	2	1	2	3
⑥子ども家庭相談室（虐待支援）	1	2	1	2	1	2	3
⑦近江八幡市ファミリー・サポート・センター(すくすく)	1	2	1	2	1	2	3
⑧保育所（園）や幼稚園での就園前児 対象事業 （ふれあい幼稚園・にこにこランドなど）	1	2	1	2	1	2	3
⑨地域の親子広場（まちづくり協 議会がコミセンで行うつどいの 場）	1	2	1	2	1	2	3
⑩子ども食堂	1	2	1	2	1	2	3
⑪市が発行している広報・情報誌	1	2	1	2	1	2	3
⑫市が配信しているホームページ・タウンメール・フェイスブック	1	2	1	2	1	2	3
	1	2	1	2	1	2	3
	1	2	1	2	1	2	3
	1	2	1	2	1	2	3

※②子どもセンター：旧児童館のことで、八幡、八幡東、八幡西の3か所があります。

※③子育て支援センター：保健センター内の「クレヨン」と、「安土子育て支援センター」があります。

※④つどいの広場：「ほんわかの家八幡」「ほんかわの家金田」、安土駅北側の「あいうの家」があります。

問18 子育てに関する悩みをどのような人・機関に相談していますか。

(あてはまるものすべてに○)

重点施策
指標
削除不可

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 配偶者 | 9. 医療機関 |
| 2. 父母、祖父母等の親族 | 10. 市役所や総合支所、保健センター |
| 3. 友人(子育て中の仲間など)や知人 | 11. 子育て世代包括支援センター 子育て支援機関 |
| 4. 近所の人 | 12. 子ども療育センターや発達支援室等 |
| 5. 保育所(園) | 13. 保健所や児童相談所 |
| 6. 幼稚園 | 14. その他() |
| 7. 小学校 | 15. 相談すべきことはない |
| 8. 民生委員・児童委員 | 16. 相談していない 相談すべき人がいない
→問19へ |

問19 相談の内容としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 妊娠・出産 | 9. 育児の不安や悩み |
| 2. 子どもの運動 | 10. 歯科検診や歯に関すること |
| 3. 子どもの食生活 | 11. 子どもの生活習慣全般 |
| 4. 子どもの保育所(園)や幼稚園での生活 | 12. ことばや発達で気になること |
| 5. 子育ての交流サークル | 13. 小学校入学後の生活について |
| 6. しつけ | 14. 就労についての悩み |
| 7. 経済的な不安 | 15. その他() |
| 8. 子どもの病気や健康 | |

問20 今後、相談をするならば、どのようなことを相談したいと思いますか。その内容として、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 妊娠・出産 | 8. 子どもの病気や健康 |
| 2. 子どもの運動 | 9. 育児の不安や悩み |
| 3. 子どもの食生活 | 10. 歯科検診や歯に関すること |
| 4. 子どもの保育所(園)や幼稚園での生活 | 11. 子どもの生活習慣全般 |
| 5. 子育ての交流サークル | 12. ことばや発達の相談 |
| 6. しつけ | 13. 就労についての悩み |
| 7. 経済的な不安 | 14. その他() |
| | 15. 相談したいとは思わない →問19へ |

追加設問 19

問18「相談していない」、問20「相談したいとは思わない」を選んだ方におうかがいします。
その理由を記載ください

問21 幼稚園、保育所（園）、認定こども園などにどのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 一人ひとりに応じた教育・保育を行ってほしい
2. 集団で行動できる力を育ててほしい
3. 友だちとのびのびと遊ぶ機会を提供してほしい
4. 自然体験など多様な体験をする機会を提供してほしい
5. 異年齢の子どもやいろいろな人とかかわる機会を提供してほしい
6. 文字や数などに興味・関心を持つような取り組みをしてほしい
7. 特色のある取り組み（絵や音楽・運動など）をしてほしい
8. 生活習慣を身につけさせてほしい
9. 自分の思いが言える力を育ててほしい
10. 友だちとの関わりを深め、思いやりの気持ちを持つような取り組みをしてほしい
11. 良いこと悪いことに気づき、考えながら行動ができる力を育ててほしい
12. 保護者同士が交流する機会の提供や支援をしてほしい
13. 保護者が子育てについて情報交換・相談できる体制を整えてほしい
14. その他（ ）
15. 特に希望はない

重点施策
指標
削除不可

問22 あなたは、近江八幡市は子育てしやすい環境であると感じていますか。（1つに○）

1. とてもそう思う
2. どちらかというと思う
3. あまり思わない
4. 全く思わない

理由

()

問23 子どもたちが健やかに成長していくために、重要と思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 食生活・睡眠などの基本的な生活習慣を身につけること
2. 思いやりや善悪の判断などの基本的な倫理観、社会的なマナーなどに関する教育
3. 基礎的・基本的学習の充実
4. 体力づくりなど健やかな体の育成
5. 子どもが気軽に相談できる場の整備など心の問題への対応
6. 子どもの発達段階に応じた性教育の実施
7. 喫煙・飲酒・薬物に関する正しい知識の普及・教育
8. 子どもの成長に悪影響を与える性や暴力などに関する情報の規制・排除
9. 乳幼児とのふれあいや中高生世代との交流
10. 地域の人たちとの交流
11. 外遊びや自然とのふれあい
12. 地域の風紀や治安の改善
13. その他()
14. 特にない

問24 子育てをしやすいまちづくりのために、今後どのようなサービス取り組みの充実が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母子保健サービス施策(乳幼児健康診査や予防接種など)の充実
2. 小児医療体制の充実
3. 医療費の支援制度の充実
4. 乳幼児の遊び場(公園や子どもセンターなど)の整備
5. 親同士の交流や地域の子育て支援活動への支援
6. 子育てに関する相談や情報提供の充実
7. 子育ての孤立感、不安感の解消
8. 幼稚園を増やしてほしい
9. 保育所(園)を増やしてほしい
10. 認定こども園を増やしてほしい
11. 小中学生の心身の健やかな成長への支援
12. 子育てしながら働きやすい職場環境の整備
13. 家庭内における子育てへの参画の促進(父親の意識啓発など)
14. 児童虐待対策の推進
15. 子育てへの経済的支援の充実
16. 子どもを事故や犯罪から守るための施策の推進
17. その他()
18. 特に必要なものはない

問 25 近江八幡市の子育て支援についてのご意見、ご提案があれば、お書き下さい。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

新たに追加する設問

問A 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

- | |
|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない |
|---|

問B 問7-1で「1. 近江八幡市内の幼稚園」または「2. 他市町村の幼稚園」を選択した方にうかがいます。保育所や認定こども園ではなく、特に幼稚園の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問C お子さんをご家族等の状況をお答え下さい。

(9) 同居の世帯人員	()人
(10) 生計を共にしている方全員の収入を合わせた「世帯全体の収入（年間のボーナス含む手取り額）」 (1つに○)	1. 0円 2. 1～100万円未満 3. 100～200万円未満 4. 200～300万円未満 5. 300～400万円未満 6. 400～500万円未満 7. 500～600万円未満 8. 600～700万円未満 9. 700～800万円未満 10. 800～900万円未満 11. 900～1,000万円未満 12. 1,000万円以上
(11) 暮らしの状況	1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

問D あなたは、毎日の生活や子育てを楽しんでいると感じていますか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1. とても楽しい
2. どちらかというと楽しい
3. あまり楽しくない
4. 楽しくない |
|--|

理由

(

)

問E 子どもに対して、思わずたいたり、子どもの心を傷つけてしまうような言動をしたり、子どもの相手や世話をしないことがありますか。（1つに○）

1. よくある
2. たまにある
3. したいと思うことはよくあるが、行動はほとんど移していない
4. まったくない

問F 日常生活において孤立感を感じますか。（1つに○）

1. 強く感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

問G あなたや子どもは、地域社会全体（地域・企業・学校・行政など）で見守られている、応援されていると思いますか。（1つに○）

1. とてもそう思う
2. どちらかというと思う
3. あまり思わない
4. 全く思わない

理由

[]

問H あなたは、地域や近所の方と関わっていますか。（1つに○）

1. あいさつをする程度
2. ときどき道で話をする
3. 相手の家に行って話をする
4. 地域行事や町内の溝掃除などに積極的に参加し、交流・参画している
5. 困っているときに、相談したり助けあったりしている
6. ほとんど交流やつきあいはない

問Ⅰ 小学校区や町内といった、現在住んでいる地域に対して、どんな関わりや取り組みを求めますか。（すべてに○）

1. 子育て経験者に相談できる、身近な子育て相談の場・関係
2. 愚痴を聞いてもらえる世間話ができる場・関係
3. 子育ての情報が収集できる場
4. 子育てグループやサークルが活動している親子同士の交流の場
5. 妊婦同士の交流の場
6. 自由に出入りできる、地域の人との交流の場
7. 親子で参加できる、いろいろな人と出会える活動や行事
8. 緊急時に子どもを預かってもらえる場・関係
9. 地域で子どもを見守り育てるという意識醸成
10. 挨拶や危険なことは注意するなど、何気ない声かけがある地域づくり
11. その他（ ）
12. 特に求めることはない
13. 地域との関係づくりは好まない

職場復帰に関する検討すべき設問

次の2案のうち、どちらを採用するか、検討が必要

案1「育児休業の取得状況を主眼におく」

「問6-3」+「問6-6」+「問J-1・2・3」にて、育児休業の取得について実際の状況と、取得意向について確認する。

問6-3 (育児休業後の復帰者) 3歳までの育児休業取得希望

問6-6 (育児休業中の者) 1歳までの育児休業の取得希望

問J-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。なお、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親	父親	項 目
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

問J-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。

母親	父親
() 歳 () か月	() 歳 () か月

問J-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

母親	父親	理 由
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他()

(2) 「希望」より遅く復帰した方

母親	父親	理 由
1	1	希望する保育所に入れなかったため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみってくれる人がいなかったため
6	6	その他（ ）

案2「保育施設の利用意向を主眼におく」

保育施設のニーズ量を補正するための設問として、「問6－3」「問6－6」「問J－1・2・3」を統合した設問として、設定してはどうか。

問J´ 希望より早く復帰する（した）理由について、伺います。

1. 早く希望する保育所に入るため
2. 保育施設に通っている兄姉の退所規定に該当するため
3. 配偶者や家族の希望があるため
4. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
5. 職場の復帰希望・態勢、人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
6. 子どもをみってくれる人がいるため
7. その他（ ）

問J´－1 もし希望する時期に希望する保育施設に入所できる場合、どの時期に保育施設への入所を希望しますか。

1. 0歳で入所を希望する。
2. 1歳児（満1歳になった翌4月）に入所を希望する。
3. 2歳児（満2歳になった翌4月）に入所を希望する。
4. 3歳児以降（満3歳になった翌4月以降）に入所を希望する。